

NextSeq 550Dx

Instrument Site Prep Guide

はじめに	3
配送と設置	4
ラボ要件	4
電源要件	7
無停電電源装置 (UPS)	7
環境要件	8
ネットワーク要件	8
ウイルス対策ソフトウェア	11
ユーザーが用意する消耗品および機器	12
改訂履歴	14
テクニカルサポート	



本文書およびその内容は、Illumina, Inc.およびその関連会社（以下、「イルミナ」という）の所有物であり、本文書に記載された製品の使用に関連して、イルミナの顧客が契約上使用することのみを意図したものであり、その他の目的を意図したものではありません。本文書およびその内容を、イルミナの書面による事前同意を得ずにその他の目的で利用または配布してはならず、また方法を問わず、その他伝達、開示または複製してはなりません。イルミナは、本文書によって、自身の特許、商標、著作権またはコモンロー上の権利に基づくいかなるライセンスも譲渡せず、また第三者の同様の権利も譲渡しないものとします。

本文書に記載された製品の適切かつ安全な使用を徹底するため、資格を有した、適切なトレーニングを受けた担当者が、本文書の指示を厳密かつ明確に遵守しなければなりません。当該製品の使用に先立ち、本文書のすべての内容を熟読し、理解する必要があるものとします。

本文書に含まれるすべての説明を熟読せず、明確に遵守しない場合、製品を損ない、使用者または他者を含む個人に傷害を負わせ、その他の財産に損害を与える結果となる可能性があり、また本製品に適用される一切の保証は無効になるものとします。

イルミナは、本文書に記載された製品（その部品またはソフトウェアを含む）の不適切な使用から生じる責任、または、顧客による当該製品の取得に関連してイルミナから付与される明示的な書面によるライセンスもしくは許可の範囲外で当該製品が使用されることから生じる責任を一切負わないものとします。

© 2019 Illumina, Inc. All rights reserved.

すべての商標および登録商標は、Illumina, Inc または各所有者に帰属します。商標および登録商標の詳細は jp.illumina.com/company/legal.html をご覧ください。

はじめに

このガイドでは、Illumina® NextSeq™ 550Dx装置の設置と操作を目的としてサイトを準備するための仕様とガイドラインについて説明します。

- ▶ ラボスペース要件
- ▶ 電源要件
- ▶ 環境的制約
- ▶ コンピューターの要件
- ▶ ユーザーが用意する消耗品および機器

安全性検討事項

安全性の検討に関する重要な情報は『NextSeq 550Dx Instrument Safety and Compliance Guide』（文書番号：1000000009868）を参照してください。

追加リソース

以下の文書は、イルミナのウェブサイトからダウンロードできます。

リソース	内容説明
『NextSeq 550Dx Instrument Safety and Compliance Guide』（文書番号：1000000009868）	操作の安全検討事項、コンプライアンス規範、装置のラベルに関する情報を提供します。
『RFID Reader Compliance Guide』（文書番号：1000000030332）	システムのRFIDリーダー、コンプライアンス認証、安全検討事項に関する情報を提供します。
『NextSeq 550Dx Research Mode Instrument Reference Guide』（文書番号：1000000041922）	装置の操作方法についての説明とトラブルシューティングの手順について提供します。リサーチモードでNextSeq 550Dx instrumentをNextSeq Control Software (NCS) v3.0とともに操作した場合の手順です。
『NextSeq 550 System Guide』（文書番号：15069765）	装置の操作方法についての説明とトラブルシューティングの手順について提供します。リサーチモードでNextSeq 550Dx instrumentをNextSeq Control Software (NCS) (v4.0以降) とともに操作した場合の手順です。
『NextSeq 550Dx Instrument Reference Guide』（文書番号：1000000009513）	装置のコンポーネントの概要、装置の操作方法についての説明、メンテナンス、トラブルシューティングの手順について提供します。

文書、ソフトウェアダウンロード、オンライントレーニング、およびよくある質問については、イルミナウェブサイトの[NextSeq 550Dxサポートページ](#)を参照してください。

配送と設置

認可を受けたサービスプロバイダーが、装置の配送、コンポーネントの梱包開封を行い、ラボベンチに装置を設置します。配送前に、ラボスペースとベンチの準備をしてください。

設置、メンテナンス、およびサービス時に装置USBポートへのアクセスが必要です。



警告

認可を受けた担当者のみが装置の梱包開封、設置または移動を行うことができます。装置の取扱いミスは、光学アライメントに影響を与えたり、装置のコンポーネントに損傷を与えたりすることがあります。

イルミナ担当者が、装置の設置および準備を行います。装置をデータ管理システムまたはリモートネットワークロケーションに接続する場合は、設置日前に、データ保存のパスが選択されていることを確認してください。イルミナ担当者が、設置時にデータ転送プロセスをテストすることが可能です。



警告

イルミナ担当者が装置を設置および準備した後は、装置を移設しないでください。装置を不適切に移動させると光学アライメントに影響を与え、データの整合性が損なわれることがあります。装置の移設が必要な場合は、イルミナ担当者へお問い合わせください。

木枠梱包の寸法と中身

NextSeq 550Dx装置は木枠梱包1つに入って配送されます。以下の寸法表を参照して、出荷用コンテナを運び入れるために必要な最低限のドア幅を確認してください。

測定	ケースの寸法
高さ	97 cm (38インチ)
幅	90 cm (35.5インチ)
奥行き	94 cm (37インチ)
重量	165 kg (364 lb)

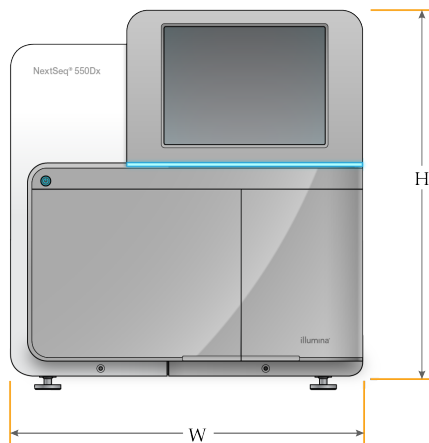
木枠梱包には、装置および以下のコンポーネントが入っています。

- ▶ 廃液タンク
- ▶ 試薬洗浄カートリッジおよびバッファー洗浄カートリッジ
- ▶ BeadChipアダプター
- ▶ 電源コード
- ▶ 付属品キットには以下のコンポーネントが含まれています。
 - ▶ キーボードおよびマウス
 - ▶ 『NextSeq 550Dx Instrument Product Insert』 (文書番号：1000000041523)

ラボ要件

本セクションはラボスペースをセットアップするための仕様および要件について記載しています。詳細については、8ページの「環境要件」を参照してください。

装置の寸法



測定	装置の測定（設置時）
高さ	58.5 cm（23インチ）
幅	54 cm（21インチ）
奥行き	69 cm（27インチ）
重量	84 kg（186 lb）

設置要件

装置は、適正な換気ができ、電源スイッチと電源コンセントにアクセスができ、装置のサービス時にアクセスができるよう設置します。

- ▶ バックパネルにある電源スイッチをオンまたはオフにするため、装置の左側に手が届くことを確認してください。
- ▶ 担当者がコンセントから電源コードをすばやく外せるように装置を設置してください。
- ▶ 装置へは四方からアクセスできることを確認してください。

アクセス	装置周辺に必要なスペース
側面	装置の両側面を最低61 cm（24インチ）空けます。
背面	装置の背面には少なくとも10.2 cm（4インチ）のスペースが必要です。
上面	装置の上面には少なくとも61 cm（24インチ）のスペースが必要です。



警告

装置を不適切に移動させると光学アライメントに影響を与え、データの整合性が損なわれることがあります。装置の移設が必要な場合は、イリミナ担当者へお問い合わせください。

ラボベンチガイドライン

装置には精密光学素子が内蔵されています。振動を生じさせる可能性のある発生源から離して、頑丈なラボベンチに設置してください。

幅	高さ	奥行き	キャスター
122 cm（48インチ）	91.4 cm（36インチ）	76.2 cm（30インチ）	オプション

振動のガイドライン

シーケンスラン中の振動を最小限に抑え、最適な性能を実現するために、次のガイドラインを参照してください。

- ▶ 装置は丈夫なラボベンチに設置してください。
- ▶ シェーカー、ボルテックス機器、遠心機、重いファン付きの装置など、振動を生じさせる可能性のあるその他の機器をベンチの上に設置しないでください。
- ▶ 装置の上に物を置かないでください。
- ▶ シーケンス実行中は、試薬コンパートメントドア、バッファークンパートメントドア、右側サービスパネル、フローセルドアを開けないでください。

PCR手順に対するラボのセットアップ

いくつかのライブラリー調製法では、ポリメラーゼ連鎖反応（PCR）プロセスが必要です。

PCR産物のコンタミネーションを防ぐために、ラボでの作業を開始する前に、専用のエリアとラボ手順を確立してください。PCR産物によって試薬、装置、サンプルが汚染され、不正確な結果が生じ、通常の作業が遅れることがあります。

プレPCRエリアとポストPCRエリアの設置

- ▶ プレPCRのプロセスのためにプレPCRエリアを設置してください。
- ▶ PCR産物の処理を行うためにポストPCRエリアを設置してください。
- ▶ プレPCRとポストPCRの器具を洗浄する際は同じ流し台を使用しないでください。
- ▶ プレPCRとポストPCRの専用エリアで同じ水精製システムを使用しないでください。
- ▶ プレPCRプロトコールで使用する器具はプレPCR専用エリアで保管し、必要に応じてポストPCR専用エリアに移動させてください。

機器と器具の専用化

- ▶ プレPCRとポストPCRのプロセス間で機器と器具を共有しないでください。それぞれの場所で、機器と器具のセットを分けて専用にしてください。
- ▶ それぞれの場所で使用する消耗品の専用保管場所を設定してください。

シーケンス消耗品に必要な保管

アイテム（ランにつき1つ）	保管要件
ライブラリー希釈バッファー	-25°C~-15°C
試薬カートリッジ	-25°C~-15°C
バッファークートリッジ	15°C~30°C
フローセルカートリッジ*	2°C~8°C

* NextSeq 550Dx High Output Flow Cell Cartridge v2.5は、室温で配送されます。

電源要件

電力仕様

タイプ	仕様
線間電圧	100~240V AC @ 50/60 Hz
電源定格	600 ワット、最大

コンセント

設備は以下の機器と接地線で結ぶ必要があります。

- ▶ **100~120ボルトACの場合**：接地極付きの15 Amp コンセントで、適切な電圧と接地されている専用電源が必要です。北米および日本：コンセント：NEMA 5-15
- ▶ **220~240ボルトACの場合**：接地極付きの10 Amp コンセントで、適切な電圧と接地されている専用電源が必要です。電圧が10%を超えて変動する場合、交流安定化電源が必要となります。

保護接地



装置には筐体から保護接地を行うための接続部があります。電源コードの安全接地により保護接地を安全基準点にします。本装置を使用する際には、電源コードの保護接地接続が良好な作動状態であることを確認してください。

電源コード

装置には国際規格のIEC 60320 C20に準拠したコンセントが付属しており、地域仕様の電源コードとともに配送されます。

電源コードがAC電源から外れた場合のみ危険電圧は装置から分離されます。

地域規格に準拠した同等のコンセントまたは電源コードを入手するには、Interpower Corporation (www.interpower.com) などの第三者サプライヤーにお問い合わせください。



警告

装置を電源に接続するために延長コードを決して使用しないでください。

ヒューズ

本装置にはユーザーが交換できるヒューズはありません。

無停電電源装置 (UPS)

無停電電源装置 (UPS) をユーザーが用意して使用することを強く推奨します。装置がUPSに接続しているかどうかにかかわらず、停電によって影響を受けたランに対しイルミナでは責任を負いかねます。標準の発電機の電源は完全には無停電ではありません。電源が再開するまでに、通常は短期間、停電が生じます。

以下の表では推奨のUPS仕様が地域ごとに示されています。

仕様	APC Smart UPS 2200 LCD 120 V (北米)	APC Smart UPS 1500 VA LCD 100 V (日本)	APC Smart UPS 2200 VA LCD 230 V (国際)
最大電力	1920 W	980 W	1,980 W
入力電圧 (公称)	100~120 VAC	100 VAC	220~240 VAC
入力周波数	50/60 Hz	50/60 Hz	50/60 Hz
入力接続	NEMA 5-20P	NEMA 5-15P	IEC-320 C20
標準実行時間 (300 W)	90分	51分	90分
標準実行時間 (600 W)	40分	17分	40分

該当地域以外で地域規格に準拠した同等のUPSを入手するにはInterpower Corporation (www.interpower.com) などの第三者サプライヤーにお問い合わせください。

環境要件

項目	仕様
温度	移動および保管時：-10°C~50°C 動作環境：ラボの温度は19°C~25°C (22°C ±3°C) に維持してください。この温度は、本装置の動作温度です。ランの実行中は、周囲温度が±2°Cを超えて変化しないようにしてください。
湿度	移動および保管時：結露のない状態で、湿度15~80%。 動作環境：結露しないように20~80%の相対湿度を維持してください。
高度	本装置は2,000メートル (6,500フィート) 未満の高さで設置してください。
空気質	本装置の操作は、汚染度評価 II 以上の環境で行ってください。汚染度評価 II 以上の環境とは、一般的に非導電性の汚染物質のみが存在する環境と定義されます。
換気	本装置の熱出力仕様に基づく換気要件については、貴施設の担当部署にお問い合わせください。

熱出力

実測電力	発熱量
600ワット	2048 BTU/時

音響出力

音響出力 (dB)	装置からの距離
<70 dB	1メートル (3.3フィート)

<70 dBは、約1メートル (3.3フィート) の距離での普通の会話レベル内です。

ネットワーク要件

NextSeq 550Dx装置はネットワークを使って使用するようデザインされています。

スタンドアロンモードでのラン実行には、ランデータをネットワーク上のロケーションに転送するためのネットワーク接続が必要です。スタンドアロンモードでランを行うためには、本システムはリサーチモードである必要があります。NextSeq 550Dx装置のローカルハードドライブにランデータを保存しないでくだ

さい。ハードドライブは、自動転送前にデータを一時的に保管するためのものです。ハードドライブに保存された現在のランファイル以外のデータがハードドライブにいっぱいになると、空き容量ができるまでその後のランの妨げになります。

インターネット接続は次の操作に必要です：

- ▶ 装置インターフェースからNextSeq 550Dx Operating Software (NOS) に更新をインストール
- ▶ (オプション) 装置の性能データをアップロード
- ▶ (オプション) イルミナテクニカルサポートからのリモートアシスタンス

ネットワーク接続

以下の推奨事項に従ってネットワーク接続を設定および構成してください。

- ▶ 装置とデータ管理システムとの間は1 GB接続を使用してください。この接続は直接接続しても、ネットワークスイッチを使用して接続することもできます。
- ▶ 接続に必要な帯域幅は次のとおりです。
 - ▶ 装置1台につき50 Mb/s：内部ネットワークでのアップロード用
 - ▶ (オプション) 装置1台につき5 Mb/s：パフォーマンスデータのアップロード用
- ▶ スイッチは管理される必要があります。
- ▶ スイッチなどのネットワーク機器は1 GB/s以上である必要があります。
- ▶ 各ネットワークスイッチ上の負荷の総容量を計算してください。接続されている装置やプリンターなどの補助的な機器も容量に影響を与えることがあります。

以下の推奨事項に従ってネットワーク接続を設定および構成してください。

- ▶ 可能であれば、シーケンス用のトラフィックを他のネットワークから分離してください。
- ▶ ケーブルはCAT 5e以上である必要があります。ネットワーク接続用に、長さ3メートル (9.8フィート) のシールド付きCAT 5eネットワークケーブルが装置に付属しています。
- ▶ Windowsの自動更新オプションは、更新しないように設定してください。

ネットワークサポート

イルミナではネットワーク接続のインストールやテクニカルサポートを提供しません。

ネットワークメンテナンスを検討し、以下のリスクなど、イルミナの装置と互換性のリスクがあるかどうか確認してください。

- ▶ **グループポリシーオブジェクト (GPO) の削除**：GPOはイルミナのリソースに接続したオペレーティングシステム (OS) に影響を与えたりすることがあります。OSの変更はイルミナシステムの専用ソフトウェアを破損させることがあります。イルミナの装置は、正しく動作するようテストおよび検証されています。ドメインGPOに接続した後、いくつかの設定により装置のソフトウェアに影響を与えることがあります。装置のソフトウェアが正しく動作しない場合は、GPOが干渉している可能性について施設のIT管理者に相談してください。
- ▶ **WindowsファイアウォールおよびWindows Defenderの有効化**：これらのWindows製品はイルミナのソフトウェアで使用されるOSリソースに影響することがあります。ウイルス対策ソフトウェアをインストールして装置のコントロールコンピューターを保護してください。
- ▶ **あらかじめ設定されているユーザーの変更**：あらかじめ設定されているユーザーがいる場合、現在の権限を維持してください。場合によってはあらかじめ設定されているユーザーが利用できなくなります。

内部接続

接続	値	目的
ドメイン	localhost:*	ローカルホスト対ローカルホストの通信用の全ポート（プロセス間通信に必要）。
IPアドレス	192.168.113.*:*	すべてのポートを許可。ネットワークカードのファームウェアとの通信リンク。 プロキシサーバーを使用する場合、次のIPアドレスは残しておく必要があります：192.168.113.5および192.168.113.2。詳細情報については、イルミナのテクニカルサポートにお問い合わせください。
ポート	8081	Primary Analysis Software
	8080	NextSeq 550Dx Operating Software (NOS)
	8090	Rich Communication Services (RCS)

外部接続

接続	値	目的
ドメイン	s3-external-1.amazonaws.com s3.amazonaws.com *.basespace.illumina.com	装置の状態

オペレーティングシステムの設定

イルミナの装置は出荷前に仕様内で作動することがテストされ確認されています。設置後の設定変更は性能またはセキュリティのリスクをもたらす可能性があります。

以下の設定推薦事項を実施することで、オペレーティングシステムの性能およびセキュリティのリスクを軽減できます。

- ▶ パスワードは10文字以上のものを作成して、ローカルのIDポリシーを補足ガイダンスに使用してください。パスワードの記録は保管してください。
 - ▶ イルミナではカスタマーのログイン認証を保持しないため、パスワードが不明な場合にはリセットすることができません。
 - ▶ パスワードが不明の場合は、イルミナ担当者が工場出荷時の初期設定に戻す必要があります。これによりシステムからデータがすべて削除され、サポートに非常に時間がかかります。
- ▶ Windowsの自動アップデートの設定は、重要なセキュリティアップデート時にのみ適用してください。
- ▶ グループポリシーオブジェクト（GPO）のドメインに接続する場合、一部の設定はオペレーティングシステムや装置ソフトウェアに影響を及ぼす場合があります。装置のソフトウェアが正しく動作しない場合は、GPOが干渉している可能性について施設のIT管理者に相談してください。
- ▶ Windowsのファイアウォールまたはネットワークのファイアウォール（ハードウェアまたはソフトウェア）を使用し、Remote Desktop Protocol（RDP）を無効化してください。ファイアウォールおよびRDPについての詳細は、『Illumina Security Best Practices Guide』（文書番号：970-2016-016）を参照してください。
- ▶ ユーザーの管理者権限を維持してください。イルミナの装置ソフトウェアは装置出荷時にユーザー認証を許可するように設定されています。
- ▶ システムは固定の内部IPアドレスを持っているため、コンフリクトが生じるとシステム障害を引き起こす場合があります。

- ▶ 制御コンピューターはイルミナシーケンサーシステムの操作用に設計されています。ウェブの閲覧、Eメールのチェック、文書の調査、およびその他のシーケンスとは無関係の行為をすると、品質やセキュリティの問題が発生します。

ドライブマッピング

装置のドライブまたはフォルダを共有しないでください。

ドライブを他のデバイスのSamba / Common Internet File System (CIFS) にマップします。

オペレーションソフトウェアでは、ランの出力を行うために完全なUNCパスを使用します。

Windowsの更新プログラム

データを保護するため、すべてのWindowsの重要なセキュリティ更新プログラムを定期スケジュールで適用することを推奨します。一部の更新プログラムはシステムの完全再起動が必要なため、更新プログラム適用の際は装置を作動させてはいけません。一般的な更新は、システムの動作環境にリスクをもたらす可能性があり、サポートされません。

セキュリティの更新が可能ではない場合、Windows更新プログラムに依存する更新に代わるものとして以下の方法があります。

- ▶ より強固なファイアウォールやネットワークの分離（仮想LAN）。
- ▶ ネットワークアタッチストレージ（NAS）によるネットワークの分離。これにより、ネットワークへのデータ同期も可能。
- ▶ ローカルUSB記憶装置。
- ▶ 制御コンピューターの不適切な使用を回避し、適切な認証ベースの制御を保証するユーザーの行動および管理。

Windowsの更新プログラムの代替策について詳しくは、イルミナテクニカルサポートにお問い合わせください。

サードパーティ製ソフトウェア

イルミナはインストール時に付属するソフトウェア以外はサポートしていません。Chrome、Java、Box、あるいはシステムに付属されていない他のサードパーティ製ソフトウェアをインストールしないでください。

サードパーティ製ソフトウェアはテストされておらず、性能やセキュリティを妨げる可能性があります。例えば、RoboCopyを始めとする同期およびストリーミングプログラムは、制御ソフトウェア一式が実行するストリーミングと干渉するため、シーケンスデータを破損または喪失させる可能性があります。

ユーザーの行動

装置の制御コンピューターはイルミナシーケンサーシステムの操作用に設計されています。汎用コンピューターとは異なる設計となっています。品質およびセキュリティの理由から、ウェブ検索、電子メールチェック、文献レビューまたは他の必要でない操作のために、制御コンピューターを使用しないでください。これらの操作により、パフォーマンスの劣化またはデータ損失を招く可能性があります。

ウイルス対策ソフトウェア

ウイルスから装置のコントロールコンピューターを保護するためにウイルス対策ソフトウェアを導入することを強く推奨します。

データの損失や操作の妨げを避けるために、ウイルス対策ソフトウェアは以下のように構成してください。

- ▶ 手動スキャンに設定します。自動スキャンを有効にしないでください。
- ▶ 装置を使用していない時にだけ、手動スキャンで実行してください。
- ▶ 更新をダウンロードしますが、ユーザーの許可なしにインストールしないように設定します。
- ▶ 装置を操作中に更新をしないでください。装置を使用していない場合のみ更新してください。装置のコンピューターを再起動することが安全な場合のみ更新してください。
- ▶ 更新時にコンピューターを自動的に再起動しないでください。
- ▶ すべてのリアルタイムのファイルシステム保護からアプリケーションディレクトリとデータドライブを除いてください。この設定をC:\IlluminaディレクトリとD:\ドライブに適用します。

ユーザーが用意する消耗品および機器

NextSeq 550Dx装置では以下の消耗品および機器を使用します。詳細については、『NextSeq 550Dx Instrument Reference Guide』（文書番号：1000000009513）を参照してください。

シーケンスランでユーザーが用意する消耗品

消耗品	サプライヤー	目的
アルコールワイプ、70%イソプロピル もしくは 70%エタノール	WWR、カタログ 番号： 95041-714 または同等品 一般的なラボ用品サプライヤー	フローセルの洗浄と一般的な用途
ラボ用リントフリー紙	WWR、カタログ 番号： 21905-026 または同等品	フローセルの洗浄 と一般的な用途

装置のメンテナンスでユーザーが用意する消耗品

消耗品	サプライヤー	目的
NaOCl、5% (次亜塩素酸ナトリウム)	Sigma-Aldrich、カタログ番号： 239305 (またはラボラトリーグレードの同等品)	ラン後の手動洗浄による装置の洗浄、 0.12%に希釈
Tween 20	Sigma-Aldrich、カタログ番号： P7949	手動洗浄のオプションによる装置の洗 浄、0.05%に希釈
水、ラボラトリーグレード	一般的なラボ用品サプライヤー	装置の洗浄（手動洗浄）
エアフィルター	イルミナ、カタログ番号： 20022240	装置が冷却用に取り込む空気の清浄化

ラボラトリーグレード水のガイドライン

装置の手順を実行するには、常にラボラトリーグレード水または脱イオン水を使用してください。水道水は決して使用しないでください。以下のグレードの水または同等品のみを使用してください。

- ▶ 脱イオン水
- ▶ Illumina PW1
- ▶ 18メガオーム (MQ) 水
- ▶ Milli-Q水
- ▶ Super-Q水
- ▶ 分子生物学用グレード水

ユーザーが用意する機器

アイテム	ソース
冷凍庫、-25°C~-15°C、霜取り不要	一般的なラボ用品サプライヤー
冷蔵庫、2°C~8°C	一般的なラボ用品サプライヤー

改訂履歴

文書	日付	変更内容
文書番号： 1000000009869 v03	2019年 3月	帯域幅の必要速度のフォーマットを修正。
文書番号： 1000000009869 v02	2019年1 月	NextSeq 550Dx High Output Flow Cell Cartridge v2.5（300サイクル）に関する情報を追加。 USBポートへのアクセスが必要であることを記載するよう設置手順を更新。 日本でのUPS仕様を修正。
文書番号： 1000000009869 v01	2018年 8月	規制のマークを更新。
文書番号： 1000000009869 v00	2017年 11月	初版リリース

テクニカルサポート

テクニカルサポートについては、イルミナのテクニカルサポートにお問い合わせください。

ウェブサイト：jp.illumina.com
電子メール：techsupport@illumina.com

イルミナカスタマーサポート電話番号

地域	フリーダイヤル	リージョナル
北米	+1.800.809.4566	
アイルランド	+353 1800936608	+353 016950506
イタリア	+39 800985513	+39 236003759
オランダ	+31 8000222493	+31 207132960
オーストラリア	+1.800.775.688	
オーストリア	+43 800006249	+43 19286540
シンガポール	+1.800.579.2745	
スイス	+41 565800000	+41 800200442
スウェーデン	+46 850619671	+46 200883979
スペイン	+34 911899417	+34 800300143
デンマーク	+45 80820183	+45 89871156
ドイツ	+49 8001014940	+49 8938035677
ニュージーランド	0800.451.650	
ノルウェー	+47 800 16836	+47 21939693
フィンランド	+358 800918363	+358 974790110
フランス	+33 805102193	+33 170770446
ベルギー	+32 80077160	+32 34002973
中国	400.066.5835	
台湾	00.806.651.752	
日本	0800.111.5011	
英国	+44 8000126019	+44 2073057197
香港	800.960.230	
その他の国	+44.1799.534000	

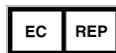
製品安全データシート (SDS) : イルミナのウェブサイトjp.support.illumina.com/sds.htmlから入手できます。

製品関連文書 : イルミナのウェブサイトからPDF形式でダウンロードできます。jp.support.illumina.comにアクセスして製品を選び、**[Documentation & Literature]** を選択します。



イルミナ株式会社

5200 Illumina Way
San Diego, California 92122
U.S.A.
+1.800.809.ILMN (4566)
0800-111-5011
techsupport@illumina.com
jp.illumina.com



Illumina Cambridge Limited
Chesterford Research Park, Little Chesterford
Saffron Walden, CB10 1XL
英国

オーストラリアでのスポンサー

Illumina Australia Pty Ltd
1 International Court
Scoresby, Victoria, 3179
オーストラリア

診断モードでの使用目的は体外診断用に限定されます。

© 2019 Illumina, Inc. All rights reserved.

illumina[®]